

放課後等デイサービス げんき

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			○	・定員に対し指導訓練室は十分だが、個別に指導がいる時の居室が足りていない。感染予防に対しての待機場所がない
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	○	・バリアフリーになったいるが、玄関に段差があり、車いすの移動がスムーズではない。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・会議などで職員間の話し合いはできている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・送迎時などに保護者等と話し合っている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページで公開
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・第三者による外部評価は行っていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・法人全体や、放課後等デイサービス事業所での合同研修を実施
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・定期的に会議を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		アセスメントシートの見直しが必要。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・職員間で話し合って毎日の活動を計画し実践している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日々、子どもたちの利用メンバーを見て工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・一年間を通じて行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成して	○			・子ども一人ひとりのニーズに合わせて取り組みをしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認してい	○			・打合せを毎日している。打合せ時間に居ない職員んいは書面で伝えている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・送迎後、必ずしている。居ない職員には必ず後日報告をしている。

	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		・正しく日報に記載している。検討、改善について職員間での共有を随時できるように工夫したい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・期間ごと、また随時会議で計画を話し合っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・積極的に子供の学校での様子を聞いている。情報交換も必要があれば行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・現在は対象となる児童がいない ・主治医との連携など、必要な場合に備えて体制を考慮しておく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		新1年制に関しては情報共有を深めている。保護者を通じてが多い。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・同法人内では情報共有をしているが、他法人との情報共有は今後の課題
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		・研修がある時は積極的に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			・法人として参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			・送迎時や面談などを通して利用者の状況は話し合っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			○	
保護者への説	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・利用者負担については案内文を配布、説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・保護者からの悩みを受け止め、相談に応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・保護者の方が、法人の親の会に役員として参加
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情がでないよう配慮しているが、出た場合は速やかに対応している。

明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・げんきだよりを毎月1回発行している。また、行事等についてはその都度内容をお便り等で知らせている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・些細な事でも連絡帳や送迎時に保護者に伝え、共通認識できるように配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・2020年度に関しては、コロナウイルス対策の為、地域活動を中止している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		・法人としてのマニュアルはあるが、事業所としてのマニュアルを作っていく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・避難訓練は定期的に行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・常に話し合っている。法人研修として研修に参加した。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	・対象者がいないため今は実施していない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・保護者に聞き取りをし、アレルギーのある利用者には気を付けている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	・職員に対しての意識付けが今後の課題である。